

# 平成28年度予算見積調書

課室名：都市計画課  
 担当名：総務・企画担当  
 内線：5338

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B5	物流効率化推進費			一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	物流効率化推進費	
事業期間	平成27年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目 分野施策		
<p>1 事業の概要</p> <p>年々物流量が増加する中で、トラックの運転手不足や物流輸送時間のロス等が深刻な問題となっている。県では物流効率化を図り、埼玉県ブランド力を高めるために海上コンテナのラウンドユースを推進する。</p> <p>(1) 物流効率化推進費 31,575千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 物流効率化の取組み 東京港の慢性的な大渋滞及びドライバー不足により県内企業の物流が不安定な中、物流に係る異業種間が連携する仕組みをつくり、物流の効率化を図る。</p> <p style="text-align: right;">31,575千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>埼玉県コンテナラウンドユース推進協議会(以下、SCRU)運営、CRU社会実験等による企業ニーズを踏まえた物流効率化に関する取組を展開</p> <p>ア SCRUの運営 CRUに係る荷主、陸運事業者、船会社等の連携によりCRUを推進するため、協議会構成員による情報・意見交換を行う。</p> <p>イ CRU社会実験 平成27年度～平成28年度 CRU実績を企業が県に報告する。県はCRUの実態・課題を把握し、CRUの改善点について支援策を検討する。</p> <p>ウ 効率的な物流の在り方検討 平成27年度～平成28年度 SCRU運営やCRU社会実験等から効率的な物流の在り方を検討する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>物流コスト削減、計画的な物流の実現 ドライバーの輸送サイクル増、長時間労働の改善 更なる企業誘致・企業定着の向上</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>物流関係企業(荷主、陸運事業者、船会社等)との連携</p> <p>ア SCRUを運営、情報・意見交換の場の構築</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>(1) 事業費に係る人件費 9,500千円(1.0人)</p> <p>(2) 組織の新設、改廃及び増員 なし</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	31,575							31,575	5,574
前年額	37,149							37,149	